

<2017年8月23日 枚方市立総合福祉会館ラポールひらかた4階大研修室>

☆親亡き後を考え学ぶ会<第1回学習会>☆ ～『グループホームは終の住処か?!』～

<http://www.mcnet.or.jp/download/pdfdata/20170823-hirakata%20sinpo%2002.pdf>

主催：親亡き後を考え学ぶ会<第1回学習会>、共催：NPO法人 医療的ケアネット
には、

地元京阪沿線（枚方、寝屋川、八幡）や近畿圏（大阪、兵庫、滋賀、奈良、京都）だけでなく、広島、岐阜、福井、神奈川など全国各地から、保護者、福祉、医療、行政など関係者120名を超える参加（事前申込み、当日参加、スタッフなども含め）がありました。

朝から蒸し暑い中、学習会終了後スタッフが帰路につこうとしたら4時前後から突然の短時間集中豪雨で、京阪電車やJR片町線など落雷影響で一時運転見合わせ、大阪市内での大規模停電、道路も冠水やワイパーも利かない信号も見えにくい状況などもあり、帰路の足が一時奪われたのではないかと心配しておりましたが、いかがでしたでしょうか？

各地から参加頂いた皆さま、記念講演をいただいた杉本先生、学習会運営にたずさわっていただいたスタッフの皆さま、本当にありがとうございました。素敵な学習になりましたね。

午前の記念講演（グループホームは終の住処か？）質疑応答、午後からのワークショップ（9つ：一グループ10名前後で、①今回の学習会に参加しようと思った動機やきっかけは、②杉本先生講演を聞いての感想、一番きになったこと、心配なことなどは）、ワークショップ報告とそれを受けての好評・提案、フロアーからの発言、参加者の付箋への書き込みなどから、“地域で普通に生きる”、“障害が重くても当たり前で生きる”、“親亡き後も安心して暮らせるように”、“共生社会の実現とは”、“福祉や医療制度の充実拡充は”、など福祉、医療、暮らし、制度など保護者や関係者（支援者）が思い・感じる課題やテーマが共有できたのではないのでしょうか、今、今日の学習会の感想やまとめなどを整理しております、この学習会をこれからも皆さまと一緒に考え行動できれば（定期的企画開催）と思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

2017年8月23日 学習会運営スタッフ一同

